

科目名 (科目番号)	母性看護学援助論 (時間割参照)	教員名	額 額 祐 子 井 上 刷 子	学科等	看護	必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
				授業形態	講義	オフィスアワー	授業開始時に提示	
授業概要	母性看護学援助論では、女性のライフサイクルにおける性と生殖機能の顕著な妊娠・分娩期および産褥期にある女性と新生児、その家族のウェルネスを視点とした看護について学ぶことをねらいとする。							
目的・目標	目的:妊娠・分娩・産褥期及び新生児期に必要な知識・技術を学び、母性看護過程を展開できる能力を養う。 目標:妊婦・産婦・褥婦の身体的・心理的变化と家族を含めた対象の心理・社会的特性、および新生児の生理的特徴について知識を習得する。 妊婦・褥婦、新生児の観察と援助に必要な看護技術を習得する。 母性看護過程の展開の方法について学ぶ。							
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと。							
授 業 計 画	回	授 業 項 目		到 達 目 標 ・ 学 習 内 容				
	1	性周期および受精のメカニズム 妊娠の成立、不妊症		到達目標:性周期における変化と受精のメカニズム、および不妊症について理解する。 学習内容:女性の性周期について確認し、妊娠の成立と不妊症の治療及び看護について学習する。				
	2	妊娠期の身体的、心理的、社会的特徴 および胎児の発育		到達目標:妊娠期の身体的、心理・社会的特徴と胎児の成長発達について理解する。 学習内容:妊娠初期から妊娠末期における妊婦の身体的、心理・社会的特徴と胎児について学習する。				
	3	妊娠経過の判断に必要な情報		到達目標:妊娠経過の判断に必要な情報とアセスメントについて理解する。 学習内容:妊娠経過の判断に必要な情報項目とアセスメントの内容について学習する。				
	4	妊婦の健康診査 妊娠期の健康課題への援助		到達目標:妊婦の健康診査の必要性と妊娠期の看護について理解する。 学習内容:妊婦健康診査の内容、妊娠期の看護について学習する。				
	5	妊娠期に予測される問題と援助		到達目標:妊娠期のマイナートラブルと正常からの逸脱の援助方法について理解する。 学習内容:マイナートラブル、正常から逸脱した異常経過を辿る妊婦の援助方法について学習する。				
	6	産婦の身体的、心理・社会的変化		到達目標:分娩進行に伴う産婦の身体的、心理・社会的変化について理解する。 学習内容:分娩進行に伴う産婦の身体的変化および心理・社会的変化について学習する。				
	7	分娩経過の判断に必要な情報		到達目標:分娩経過の判断に必要な情報について理解する。 学習内容:分娩経過の判断に必要な情報として陣痛周期、子宮口開大、胎児の健康状態について学習する。				
	8	分娩各期の看護		到達目標:分娩第1期～第4期の援助方法について理解する。 学習内容:分娩第1期～第4期の定義および各時期に必要な援助方法について学習する。				
	9	分娩期に予測される問題と援助		到達目標:分娩における正常からの逸脱とその援助方法について理解する。 学習内容:正常から逸脱した異常経過を辿る産婦の援助方法について学習する。				
	10	出生直後の新生児の生理		到達目標:出生直後の新生児の特徴について理解する。 学習内容:出生直後の新生児の状態、子宮外への適応状態と生理的に変化について学習する。				
	11	新生児の看護		到達目標:正常新生児のアセスメント、必要な援助方法について理解する。 学習内容:正常な経過をたどる新生児の看護および看護技術について学習する。				
	12	新生児期に予測される問題と援助		到達目標:新生児期における正常からの逸脱とその援助方法について理解する。 学習内容:正常から逸脱した新生児のアセスメント、必要な援助方法について学習する。				
	13	産褥期の身体的変化		到達目標:産褥の定義および進行性変化、退行性変化について理解する。 学習内容:乳汁分泌の進行性変化、全身の復古における退行性変化について学習する。				
	14	産褥期の心理・社会的変化 産褥期に関する法律・社会資源		到達目標:産褥期における褥婦およびその家族の心理的变化の特徴、産褥期に関する法律・制度・社会資源について理解する。 学習内容:産褥期における褥婦の心理的特徴および関係する法律・制度・社会資源について学習する。				
	15	産褥期の看護		到達目標:産褥早期における褥婦のアセスメントと援助方法について理解する。 学習内容:全身の復古、家族関係再構築、育児技術の習得に関する援助について学習する。				
	16	母乳育児支援における援助方法		到達目標:母乳育児支援の基礎知識と援助方法を理解する。 学習内容:母乳育児支援に必要な基本的知識および援助方法について学習する。				
17	産褥期に予測される問題と援助		到達目標:産褥期における正常からの逸脱とその援助方法について理解する。 学習内容:正常から逸脱した褥婦のアセスメント、必要な援助方法について学習する。					

	18	妊娠期の異常 分娩期の異常 産褥期の異常 新生児期の異常	到達目標:妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の経過、および各期の異常とその診断、医学的管理について理解する。 学習内容:妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病、分娩時の出血、感染症、新生児の呼吸異常などについて学習する。 (石川クリニック 石川和明先生)
	19		
	20	周産期における看護過程	到達目標:ウエルネス思考に基づく看護過程展開方法について理解する。 学習内容:ウエルネス思考の考え方に基づいた看護過程展開方法について学習する。
	21	周産期における看護過程(演習①)	到達目標:ウエルネス思考に基づき事例についての情報を整理しアセスメントができる。 学習目標:看護過程における情報収集とアセスメントの方法について学習する。
	22	周産期における看護過程(演習②)	到達目標:ウエルネス思考に基づき事例についての情報を整理しアセスメントができる。 学習目標:各自で展開した事例の看護過程を確認し合い、情報の整理とアセスメントの方法について学習する。
	23	周産期における看護過程(演習③)	到達目標:ウエルネス思考に基づき、事例のアセスメントから看護診断を導き援助計画立案ができる。 学習目標:看護過程における看護診断の導き方および援助計画の方法について学習する。
	24	周産期における看護過程(演習④)	到達目標:ウエルネス思考に基づき、事例のアセスメントから看護診断を導き援助計画立案ができる。 学習目標:各自で展開した事例の看護過程を確認し合い、看護診断の導き方および援助計画の方法について学習する。
	25	新生児の観察 (演習①)	到達目標:新生児の全身観察の看護技術を習得し、アセスメントができる。 学習内容:新生児のアセスメントに必要な全身観察の技術を習得する。
	26	新生児の沐浴 (演習②)	到達目標:新生児の沐浴の看護技術ができる。 学習内容:新生児の沐浴の技術を習得する。
	27	妊婦・褥婦の観察 (演習③)	到達目標:妊娠期、産褥期の計測および観察方法の看護技術ができる。 学習内容:妊婦、褥婦のモデル人形を用いて、計測および観察に必要な看護技術を習得する。
	28	母乳育児支援における援助方法 (演習④)	到達目標:母乳育児支援に必要な看護技術を学習する。 学習内容:褥婦の状況に応じた母乳育児支援の看護技術を習得する。
	29	褥婦の援助(ロールプレイ演習①)	到達目標:看護過程展開の一部についてのロールプレイングを通し、看護技術とコミュニケーションスキルを習得する。 学習内容:グループ毎に褥婦の観察・援助場面のロールプレイを行い、ディスカッションによりロールプレイを振り返り看護技術を習得する。
	30	褥婦の援助(ロールプレイ演習②)	
成績評価の方法・基準	期末試験80% レポート20%(演習事前課題レポート10%、看護過程の展開10%) 『対面・オンライン共通』		
教科書	系統看護学講座 専門分野 母性看護学[2] 母性看護学各論(第14版)	著者代表 森恵美	医学書院
参考図書	・ウエルネス看護診断にもとづく母性看護過程 ・カラー写真で学ぶ新生児の観察と看護技術	・太田 操 編著 ・櫛引美代子 著	・医歯薬出版 ・医歯薬出版
教員からのメッセージ	母性看護学援助論は、大学の教員と臨床実習施設の医師および助産師が担当する科目です。4年次の母性看護学実習を視野に入れて演習を多く取り入れていますので、学生の皆さんの主体的な学習を期待します。産婦人科病棟で勤務した助産師がこの授業を担当します。オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。		